

パルカム寒天培地

For microbiological control only

PALCAM - agar

食品中のリステリアの選択分離

用途

パルカム寒天培地は Van Netten らによって考案された組成にもとづいており、食品からのリステリア菌の選択分離に適しています(1)。

本培地は、*Listeria monocytogenes* を計数及び検出に関して標準法 EN ISO 11290 に準拠しています(2)。

原理

コロンビア寒天培地を基礎とした、栄養源の豊富な培地です。本培地の選択性は、アクリフラビン、ポリミキシン、セフタジジムの活性によりもたらされます。

本培地には 2 種類の指標があります。

- エスクリン/鉄によって、エスクリンの加水分解は、リステリアのコロニー周囲に黒色のハローが形成されることにより容易に観察できます。
- マンニトール/フェノールレッドにより、Staphyrococcus, Enterococcus のようなマンニトール発酵菌のコンタミネーションは、黄色のコロニーとして認めることができます。L. grayi を除く主なリステリアはマンニトールを発酵せず、灰色/緑のコロニーを形成します。

キット構成

AEB522050	平板培地	2 袋 × 10 枚 (90mm)
-----------	------	-------------------

*容器に直接印字しています

組成(g/L)**理論値**

性能を確保するため、若干変更される場合があります：

ペプトン	23 g
塩化リチウム	15 g
スターチ	1 g
エスクリン	0.8 g
クエン酸鉄アンモニウム	0.5 g
塩化ナトリウム	5 g
アクリフラビン	0.005 g
酵母エキス	3 g
ブドウ糖	0.5 g
マンニトール	10 g
フェノールレッド	0.08 g
ポリミキシン	0.01 g
セフタジジム	0.02 g
寒天	10 g
水	1 L

pH7.2

必要な器材**試薬：**

- ハーフフラザバイオン (品番 42048)
- フラザバイオン (品番 42072)
- ALOA® 寒天培地 (品番 AEB520079/ AEB520080)

機器：

- ふ卵器

使用可能な他試薬

- バイダス リステリア (品番 30700)
- バイダス アッセイキット リステリアモノサイトゲネス 2 (LMO2) (品番 30704)
- アピリステリア (品番 10300)

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者がご使用下さい。
- 本培地は、動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂取または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、培養物および検体を接種した製品は感染性があるものとして適切にお取り扱い下さい。被検菌の無菌操作および通常操作の留意事項は以下のガイドラインをご参照下さい。安全ガイドライン：CLSI® M-29A, «Protection of Laboratory Workers From Occupationally Acquired Infections: Approved Guideline – Current Revision» 操作留意事項：Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories, CDC/NIH – Latest Edition、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きている培地は使用しないで下さい。
- ご使用前に、封緘に破損がないことをご確認下さい(カプセル、シール、ストッパー)。
- 本培地は、取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

貯蔵条件

有効期限まで容器に入れた状態で 2-8°C 保存

検体

検体の採取および調製は、最新の標準法をご参照下さい。

使用法

必要に応じて、本品を室温に戻してください。

従来法：

一般的には以下の方法が用いられます(2)：

1. サンプル 25g をハーフフラザバイオン (品番 42048) 225mL に加え、30°C で 24 時間培養します。
2. 24 時間の培養後：
 - ALOA® 寒天培地及びパルカム寒天培地で二次培養します。それぞれのシャーレを 35-37°C で 24-48 時間培養し、疑わしいコロニーに関して試験をします。
 - 培養液 0.1mL を 10mL のフラザバイオン (品番 43560) に加え、35-37°C で培養します。
3. 18-24 時間の培養後、さらに 18-24 時間後にフラザバイオンの培養液を ALOA® 寒天培地およびパルカム寒天培地に塗抹し二次培養します。詳しくは参考文献 2 を参照してください。

バイダスを用いた方法:

バイダスはビオメリュー社の自動免疫蛍光測定装置で食中毒菌を迅速に検出するものです。バイダス リステリア(品番 30700)、バイダス リステリアモノサイトゲネス 2(品番 30704)の 2 つのキットで陽性に判定されたサンプルは、オックスフォードおよびパルカム寒天培地で確認することをお勧めします。

判定

コロニーは下表のようになります。

	18-24 時間	48 時間
パルカム 寒天培地	0.5-1mm 灰色／緑色 黒色ハロー	1-2mm 灰色／緑色 黒色ハロー

分離した菌株は、標準法(参考文献 2)またはアピ[®] リステリア(ref. 10300)を用いて同定確認を行ってください。

品質管理

本培地は、厳しい品質要件に適合するように開発されています。

各ロットの品質管理における菌株試験結果は試験成績書に記載されています(ご要望により提供致します)。

使用上の注意

- *L. grayi* 以外のほとんどの *Listeria* は、マンニトールを発酵しません。灰色がかかった緑のコロニーが産生されません。
- パルカム寒天培地は主な食品および多数の菌株を用いて評価しています。食品、製造過程および微生物の種類は多様であるため、パルカム寒天培地が貴社製品の特性に適しているか確認することをお勧めします。
- 成長については、それぞれの微生物の要件によります。菌株に特定の要件がある場合は、育たない可能性もあります。

廃棄処理

未処理の試薬は通常の化学物質廃棄物の処理手順に従って処分してください。

使用済み試薬および他の汚染廃棄物はすべて、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱方法に従って行ってください。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄してください。

参考文献

1. VAN NETTEN P. et al. – Liquid and solid selective differential media for the detection and enumeration of *L. monocytogenes* and other *Listeria* spp. – Int. J. Food Microbiol., 1989, 8, 299-316
2. Microbiology of food and animal feeding stuffs. Horizontal method for the detection and enumeration of *Listeria monocytogenes*. Part 1 : Detection method. February 1997. Part 2 : Enumeration method. NF EN ISO 11290 : August 1998.

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	添付文書を参照
	<n> 回分の試験を含む

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034
産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社
TEL: 03-6834-2669(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号
大崎セントラルタワー 8 階

Tel: 03-6834-2669 / Fax: 03-6834-2667

<http://www.biomerieux.co.jp>



bioMérieux SA

Chemin de l'Orme
69280 Marcy-l'Etoile - France

RCS LYON 673 620 399

Tel. 33 (0)4 78 87 20 00

Fax 33 (0)4 78 87 20 90

www.biomerieux.com